

科目名	担当者名	配当	期	単位
保険法	松村太郎	3選	後期	2

## ■講義内容■

われわれは、常に事故や病気などによるリスクにさらされています。特に近時、地震や台風などの大規模災害が世界的に多発する傾向もあって、リスクに対する人々の意識は高まっていると言ってよいでしょう。そのような現代社会において、リスク回避の一手段としての保険は極めて重要で効果的な仕組みであり、むしろ保険を避けて日常生活を送ることは不可能であると言っても過言ではありません。したがって、法律の実務家にとっても、保険の問題は避けて通ることはできず、保険に対する理解と応用力は必須のものと考えられます。

本講では、主に保険判例等を題材として保険実務を学びながら保険の基礎を理解し、さらに、それを実務的に応用すべく討議や起案等を行うことも予定しています。

## ■シラバス■

### <科目のねらい>

保険契約法理の基礎と保険法の概要を理解し、且つ、それを保険実務に応用できる能力を身につけることをねらいとします。

### <科目の内容>

- 第1回 インTRODクシヨン…保険とは何か・保険の用語・生命保険と損害保険
- 第2回 保険の偶然性…保険の偶然性・偶然性をめぐる最高裁判決
- 第3回 被保険利益…保険価額、危険・超過保険・一部保険、重複保険
- 第4回 免責事由…免責の根拠・故意重過失免責
- 第5回 保険代位…残存物代位・請求権代位
- 第6回 責任保険における被保険者の保護…特別先取特権・直接請求権
- 第7回 解除事由…告知義務違反・危険の増加・重大事由・解除の効力
- 第8回 被保険者
- 第9回 保険金受取人
- 第10回 自動車保険…強制保険（自賠責保険）
- 第11回 自動車保険…任意保険
- 第12回 火災保険
- 第13回 生命保険
- 第14回 傷害疾病保険
- 第15回 定期試験

### <教科書>

特に指定しません。

### <参考書>

- 山下友信・竹濱 修・洲崎博史・山本哲生『保険法』（有斐閣アルマ、2010年3月）
- 山下友信『保険法』（有斐閣、2005年）
- 福田弥夫・古笛恵子『逐条解説改正保険法』（ぎょうせい、2008年9月）